

骨太の本格市政へ刷新！

時代が大きく変わる今、その変化を着実にとらえ、未来への布石を打つ本格的な政治が必要です。
多様性を認め合うやさしさと、誰もが夢に向かう楽しさに満ちた未来へ。
政策力に裏打ちされた、小橋昭彦だからこそできる市民が主役の市政に、お力添えください。



丹波八策

課題を解決する行政2大改革と重点6分野、計8つの政策群

外へ 大改革1 広報力の抜本的強化 内へ

丹波市に行きたい
住みたい
応援したい！



住むことが誇り
人に薦めたい
帰りたい！

ふるさと納税倍増

若者転入倍増

【重点6分野】ビジョンに基づく環境創造型政策

- 1. シニア福祉** いつまでも元気にお出かけ社会
デマンド交通網再整備／シニア団体活動応援金／認知症検査無料クーポン
- 2. 子育て支援** 家族の未来を安心で支える
給食費や保育料無償化／民間連携でふるさと就職奨学金／こども食堂充実／
多様な学びの場で不登校支援／パパ育休100％／子育て支援公園充実
- 3. 雇用政策** 稼げるまちへ丹波スタイル
複業を支援／生活融合型起業を促進／AI等高度IT人材育成で企業の生産性向上／
食産業視点から小農を支援し農家の所得向上
- 4. 文化交流** 世界の中の文化都市・丹波市へ
幼児から英語教育／図書館・図書室活用促進／国際音楽祭・映画祭・伝統文化祭／
関西圏観光の滞在拠点に
- 5. 日常防災** 災害時支援拠点のまちへ広域連携
内水対策実施計画／泊まれる学校で被災者支援／広域道路網・鉄道網維持整備
- 6. 集落運営** 世帯数減少を見越した縮充の暮らし
集落未来計画策定／企業と連携し見守り協定／消防団機構改革

大改革2 飛び出す市役所への改革

- 民間人事交流を促す「おもろいやん課」
- 市役所からの女性活躍
- 地域おこし協力隊倍増
- 申請主義からお知らせ型へ
- 国県と連携した課題解決先進都市



夢計画21

地域の多様性を活かし、21年目からの丹波市を支える投資計画

柏原

- いちばん館を「起業支援センター」とし起業促進のまちへ。
- 崇広館で最先端人材を育て、市内企業の生産性向上に。
- まち歩きできるまちとして夜間の経済効果も。

氷上

- 成松商店街でアーティストによる制作滞在を実施、空き店舗を再生。
- アニメ、コンテンツ産業を誘致、アートシアターの整備へ。
- 水分れを意思決定の聖地に。

青垣

- アウトドアスポーツを支援し交流人口増。
- 遠阪小学校を拠点として「いきものふれあいの里」や「森林動物研究センター」と連携、里山文化を発信。
- 加古川源流として流域連携促進。

春日

- 黒井を戦国の街として街並み再生を図る。
- 民間資本による「あんこミュージアム」を整備、「丹波に來ればぜんざい」を発展させ観光振興。
- 道の駅を活用、土産品開発を促進し裾野産業を育成。

山南

- ちーたんの館を充実、にっぽん恐竜協議会の活性化。
- 漢方の里総合運動公園を「癒しのテーマパーク」にして、女性の聖地に。
- ヨガやセラピーなど癒しに携わる事業者の活動拠点に。
- 工業団地、世界的企業の発展による雇用創出。

市島

- 三ツ塚を屋内遊技場を備えた「こどもプレーパーク」に。
- スケートボードパークを整備して、若者が集える場所に。
- ファミリー層を呼び込み、近隣でオーガニックランチ。
- 女子高校野球を振興、「泊まれる学校」を整備。

料金受取人払郵便

丹波局承認
2411

差出有効期間
令和7年
12月31日まで
(切手不要)

✂ 切り取り線 ✂

6 6 9 3 3 9 0

小橋昭彦 後援会 行

丹波市春日町中山一一五〇



市政でもっとも力を入れてほしい分野は何ですか？

- ☐ 福祉 ☐ 医療 ☐ 産業 ☐ 観光 ☐ 過疎化 ☐ 農業 ☐ 環境
- ☐ 文化 ☐ 子育て ☐ 教育 ☐ 女性活躍 ☐ 交通 ☐ インフラ
- ☐ 防災 ☐ 自治 ☐ 森林 ☐ デジタル ☐ 職員教育
- ☐ その他 ()